



静岡市

生涯現役促進地域連携事業情報交換会
令和3年1月28日（木）

人生後半の
生きがい
探しに



『NEXTライフワークプロジェクト』全体コンセプト

目指すべき姿

人生100年時代に対応した「高齢者が活躍するまちづくり」

多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境整備（長寿社会の先進モデルの構築）

その有効な施策の一つとして

⇒生涯現役で働くことを希望する高齢者の就労を促進

高齢者就労の取組み

NEXTライフワークプロジェクト

I マッチング支援

NEXTワークしずおか

II 人材育成

III 重点分野雇用創出

IV 普及啓発

R1. 6. 18 静岡市役所
静岡庁舎2階にオープン

これらの取組を通じて様々なプラスの効果を期待

高齢者

健康寿命延伸

社会参加

生きがいづくり

生活水準向上

地域・経済

人材確保

地域・経済活性化

働き方改革

生産性向上

静岡市生涯現役促進地域連携事業 事業構想概念図

I マッチング支援（プラットフォーム運営）

協議会(シルバー、市)

一対一对応

求人開拓（仕事の切出し）、高齢者就労相談

集団イベント

就職説明会・面談会の開催

お試し機会提供

企業見学会、インターンシップの実施

II 人材育成

民間委託

セカンド就労に向けた基礎研修

地域就労支援

協議会又は民間委託

III 重点分野雇用創出

協議会
(JA、市)

農 業

民間委託

介護・福祉

協議会

観光
運輸
小売業

IV 普及啓発

メディア等を活用した広報戦略の企画・実施（機運醸成）

民間委託

支援メニューや助成制度、好事例の周知（情報ガイドブック等の作成）

静岡市生涯現役促進地域連携協議会の体制図 (R1.7.1)

総会

静岡市生涯現役促進地域連携協議会 会員

所属団体	役職	氏名	備考
静岡市	保健福祉長寿局長	和田 明久	会長
	経済局長	加納 弘敏	
(公社) 静岡市シルバー人材センター	西事務所副所長	小長谷 敏行	
(福) 静岡市社会福祉協議会	地域福祉部長	川島 徹也	
(特非) ワークスコープ東海事業本部	本部長	岡田 俊介	
静岡商工会議所	地域人事部長	村上 孝明	
静岡市農業協同組合	営農経済部長	川村 武	
清水農業協同組合	営農部長	良知 和久	
しずおか焼津信用金庫	業務サポート部長	岩崎 浩季	監事
(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部	支部長	畑 英明	
(一財) 静岡経済研究所	調査研究部長	山田 慎也	

専門的知識を有する者

所属団体	役職	氏名
静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課	就業支援班長	中村 謙
しずおかジョブステーション中部	センター長	稲葉 恵子
(公財) 産業雇用安定センター	静岡事務所長	佐野 嘉則
静岡ガス(株)	常務執行役員総務人事部長	小杉 充伸
(株) お仏壇のやまき	代表取締役社長	浅野 秀浩
(株) るるキャリア	代表取締役	内田 美紀子
(独) 労働政策研究・研修機構	副主任研究員	前浦 穂高
(一社) IKIGA Iプロジェクト	理事	百瀬 伸夫

部会

※必要に応じて個別分野で開催

事務局 (静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 福祉総務課)

事業統括員	課長
会計事務責任者	課長
事業推進者	生涯活躍推進室長

【備考】

総会開催頻度は
毎年度2、3回程度

H31年1月21日設立

NEXTライフワークプロジェクト関係図

人生後半の生きがい探しに

NEXTライフワークプロジェクト

幅広い高齢者ニーズへの対応

静岡市生涯現役促進地域連携事業

協議会（事務局：市保健福祉長寿局）



人生後半の生きがい探しに

NEXTワークしずおが

運営：協議会（事務局：静岡市福祉総務課）

高度能力発揮人材への対応

新現役交流会

市 経済局

産業振興課

企業OBによる
中小企業支援事業

市 経済局

商業労政課

↓ 委託

静岡商工会議所

地域人事部

連携

シニア向け就労サポート窓口 **NEXTワークしずおか**➤

◇特徴① 気軽に立ち寄れる窓口◇

他の用事で市役所に来た方も気軽に立ち寄れるよう、オープンスペースにして、サロンのような雰囲気を目指した。



◇特徴② 情報をワンストップで提供◇

ハローワークやシルバー人材センター、JAのほか、独自に開拓するシニア向け求人、研修やセミナー情報等をワンストップで提供

『NEXTワークしずおか』実績

マッチング支援

●実績（～令和2年12月末）

アウトプット指標	目標	実績（R2/12まで）
窓口開設日数	—	373日
窓口の来場者数	—	延べ 6,561名
窓口相談件数	1,170件	延べ 2,359件 (201%)
訪問企業数	190社	215社 (113%)



マッチング支援

アウトカム指標	目標	実績（R2/12まで）
雇用・就業数	155名	310名 （200%） （飲食、農業、事務、小売り、サービス業等）
シルバー人材センター 新規会員登録数	95人	139名 （146%）
窓口の利用満足度	90%	99.0%
窓口の認知度	30%	33.3%



県外から移住して茶農家に就職したシニア（68歳）



指定都市厚労省担当者視察（R1年10月17日）

●他都県、市町村職員及び議員などの視察多数

- ・厚生労働省（高齢者雇用対策課、政策統括室）
- ・指定都市厚労省担当者
- ・山形県最上地域6市町
- ・豊橋市
- ・世田谷区
- ・北九州市
- ・宇都宮市 等

普及啓発事業

- ・NEXTワークしずおかオープン記念イベント開催
- ・「NEXTワークしずおか」開設周知のTVCM放映、新聞広告掲載
- ・専用サイトHP開設
- ・総合ガイドブック「シニア版」及び「企業版」発行
- ・フリーペーパー等への掲載



NEXTワークしずおか専用サイト

アウトプット指標	目標	実績
総合ガイドブックの作成・配布	5,000部(3年間)	5,500部



オープン記念イベント (5/31)



総合ガイドブック



掲載フリーペーパー



●事業の周知、集客に関して、特に力を入れた取組

- アクセスしやすい**市役所の2階**に窓口を設置
- 窓口の雰囲気づくり**(オープンスペースで、サロンのような雰囲気を目指した。)
- 「**普及啓発**」を1つのメニューとして、力を入れて取り組んだ。
プロポーザル公募を行い、専門業者のツールやノウハウを活用した。
- 計画的な広報戦略**(市長会見により窓口のネーミング・ロゴマーク等発表、市広報紙でのPR(オープン月は1面))
- 報道資料の投げ込みを強化**した。
窓口オープン時のほか、小さい取組みも五月雨式に発信。2週間、100日、1年実績なども投げ込み。マスコミに取り上げてもらうことで周知を図る戦略
➡**テレビ20回以上、新聞30回以上取り上げられた。**

人材育成における実績

セカンド就労に向けた基礎研修

毎月1回のペースで開催（民間受託）

講師：1級キャリアコンサルティング技能士（国家資格）

アウトプット指標	目標	実績（R2/12まで）
参加高年齢者数	147名	157名（107%）



《研修内容》

- ・受講者が自分らしく働くために必要な整理として、関心のある事柄や苦手なこと、生活や健康面などの多角的な自己分析とグループディスカッション
- ・企業が高年齢者を雇うメリットや求める人材像 等

《研修受講者の就労実績》R1年度



《受講者の声》

- ・明るい気持ちになり、将来の展望が開けた。
- ・自己分析のやり方と必要性がよく分かった。
- ・コミュニケーションをうまく図るコツを教わり、就活に前向きになった。
- ・同じ悩みを持つ同年代の人と話ができ、自分も頑張ろうと思えた。
- ・考えを整理して行動しようという気持ちになった。

<課題>

- 窓口設置場所周辺だけでなく、地域における就労支援を強化していくことが必要である。
- 新型コロナウイルスの影響で、シニア向け求人が減少している。新たに、“業務の切り出し（求人開拓）”を強化することが必要である。
- 企業とシニア両者に対して、プロジェクトの更なる認知度向上と機運醸成を図る必要がある。

<対応策>

- ➔ 清水区や駿河区での相談会を開催するほか、清水区の求人獲得に注力するなど、地域での就労支援を進めていく。
- ➔ 窓口に来ているシニアの経験や資格をリスト化し、企業訪問する際に、リストを見せながら求人提供を促していく「人材情報の見える化」を行っていく。また、シニア雇用のメリットやシニアの就労ニーズを伝えるなどにより多様な働き方による雇用を提案していく。
- ➔ 協議会メンバーとの協力による周知・広報に一層取り組むほか、協議会以外の団体とも連携してイベントの企画等を行い、認知度向上を図る。